

花々



都城市立姫城中学校だより 7 月号
令和6年7月22日(月) 文責: 校長 島寄善真理

<健闘!! 都城地区中学校総合体育大会>

全9種目で県大会の切符を目指して熱戦が繰り広げられた3年生最後の中体連。結果云々より、これまでの練習の成果を、最後まであきらめず出そうとしたかの真価が問われた大会でした。3年生を中心に、姫城中生はどの競技でも、そうした粘り強く闘う姿を見せてくれました。一貫したフェアプレイで相手への敬意を払い、懸命に競技に浸る生徒たちの姿は、やはり感動そのものでした。保護者の方々、生徒等による応援にもかなりの熱を感じたところです。ここで、すべては紹介できませんが、思い出のシーンを振り返ってみたいと思います。



団体では男子バレー部が3位。陸上部で標準記録を突破したのは、100mで川崎君(2年)・軸園さん(1年)。走り幅跳で河野君(3年)。

女子卓球シングルでは、岡崎さん(3年)・九鬼さん(2年)が共にベスト8。男子卓球シングルでは、堀之内君(3年)がベスト8。水泳では、50M自由形と100M平泳ぎで二見さん(1年)が両種目1位。県大会出場おめでとう! 全校挙げて活躍を期待したところです。

<PTA懇親会ご参加有難うございました!>

田中PTA会長のご提案で、副会長の方々に取りまとめいただき、約30名の懇親会となりました。普段ですと、なかなかできないお話もでき、大変有意義で賑やかな会となりました。ご多忙中、ご参加いただき大変有難うございました。

<3校合同研究会開催>~小中一貫教育推進~



明道小・南小・姫城中の全職員が4部会に分かれ、小中一貫した子どもたちの教育の在り方について協議し、共通理解を図りました。

<スーパーティーチャー授業公開>~野崎教諭~

県内の国語教諭が1年1組の授業を参観し、今後の指導の参考にします。生徒主体で協役に徹した野崎教諭。生徒の発想の豊かさには目を見張りました。



<県中体連推戴式~健闘を祈るエール!!~>



都城地区代表として、相手へのリスペクト・フェアプレーを! 男子バレー部主将3年吉川君の力強い選手宣誓! 職員4名も加わる応援歌が花を添えました。

<1学期終業式~夏季休業そして2学期へ~>

終業式「生徒代表の言葉」を1年代表の戸口田君、2年代表の野町さん、3年代表の井上君が、1学期を振り返っての反省と今後への思いを堂々と発表してくれました。

私からは、まずは「命」について、自他を大切に思う心を伝えました。また、姫城中生徒信条である「礼を正し、場を清め、時を守る」の現状とこれからの心構えを。最後にスローガンである「姫城中学校1mmの前進」について。生徒も教職員も、そして保護者の方々も共に1日1mm人間的に成長していく中で、先行き不透明な現代社会を乗り切る人間力をそれぞれがそれぞれの置かれた状況で培っていきたいものです。

1学期のたくさんのご協力に感謝し、厚くお礼申し上げます。有難うございました。